



2026年2月2日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイティックコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 津村 尚史
(コード番号: 3446 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理部長 日谷 哲也
(TEL. 072-655-2785)

2026年6月期第2四半期（中間期）連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年8月13日に公表しました2026年6月期第2四半期（中間期）連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026年6月期第2四半期（中間期）連結業績予想値の修正

(2025年7月1日～2025年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 683	百万円 △296	百万円 △298	百万円 △214	円 銭 △36.45
今回修正予想（B）	646	△193	△186	△138	△23.45
増減額（B-A）	△37	103	111	76	
増減率（%）	△5.4	—	—	—	
（ご参考）前期中間期実績 (2025年6月期中間期)	564	△214	△228	△168	△28.64

(ご参考) 2026年6月期第2四半期（中間期）連結セグメント別売上高予想値の修正

(2025年7月1日～2025年12月31日)

	オペティカル事業	ライフサイエンス・ 機器開発事業	その他事業 (電子科学)	合計
前回発表予想（A）	百万円 457	百万円 41	百万円 184	百万円 683
今回修正予想（B）	517	51	76	646
増減額（B-A）	60	9	△107	△37
増減率（%）	13.2	23.8	△58.3	△5.4
（ご参考）前期中間期実績 (2025年6月期中間期)	346	31	186	564

2. 修正の理由

2026年6月期中間期連結業績予想につきまして、上半年に見込んでおりました研究開発投資が下半期に持ち越されたことによって研究開発費が抑制されたことに加えて、オペティカル事業における売上総利益の改善も相まって、営業利益以下の利益につきまして前回予想を上回る見通しとなりました。

売上高につきましてはその他事業である電子科学株式会社の売上未達が影響し、前回予想を若干下回る見通しとなっております。

なお、2026年6月期の通期連結業績予想につきましては、2025年8月13日公表の予想値から変更しておりません。また、公表すべき事案が生じた場合は、速やかに開示を行ってまいります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性がございます。

以上